

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	国道299号沿線環境保全・観光PR事業
事業主体 (連絡先)	メルヘン街道協議会 (事務局：茅野市観光協会 0266-73-8550)
事業区分	(5) 環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	857,760円 (うち支援金：657,000円)

事業内容

多くの観光地を周辺に抱える国道299号沿線及びその一帯の美しさを守るため、地元地域の住民がゴミ拾いなどの環境美化活動で、住民自らがこの沿線の魅力を知ってもらう。またコケの勉強会や観察会を行うことで発信する情報を深く濃くする。

また平成29年は大型キャンペーンが行われる地域であり、観光客が大勢訪れる事が予想されることから、コケの種類や観察方法を紹介したガイドブックを作製し、配付した。

- ・美化活動実施 5月28日、6月10日
- ・コケの勉強会、観察会実施 5月28日、10月15日
- ・コケガイドブック作製 50,000部



【R299号美化活動】



【苔の勉強会】

【目標・ねらい】

- ①市町村境を越えた観光案内により、観光客へおもてなしする。
- ②美化活動により、国道299号沿線を常にきれいにする意識の醸成を図る。
- ③地元民が貴重な苔を知る。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①関係地元団体、85名が参加した美化活動により、地元住民の美化意識が向上した。
- ②勉強会の開催で、北八ヶ岳周辺の苔の貴重さがわかり、発信する情報が深く濃くなった。
- ③ガイドブック作製し市町村境界を越えたガイドマップとして観光情報を見える化したことで沿線観光情報を整理・共有し、来るべき中部横断道開通に備えた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

観光客からすれば、市町村の境界は関係ないことから、市町村の枠を越えて、連携した観光PRを展開していく。

※自己評価【A】
【理由】 ・観光客の入込数が増加した。(白駒池駐車場利用台数、路線バスの乗客数から)

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある